



# 赤麻小だより



令和3年度 第16号

令和4年3月1日

発行：栃木市立赤麻小学校長 印部 稔

【学校教育目標】 あかるい子 かしい子 たくまい子

3月に入りました。しかし新型コロナウイルス第6波は思った以上に長引き、いまだ収束に至りません。栃木県に出されていた蔓延防止等重点措置も3月6日(日)まで延長されました。本校でも陽性者や濃厚接触者が増えたため、感染拡大防止の観点から、2月に予定されていた長縄大会が中止となりました。大会に向け、各学年とも一生懸命に練習していただけにとても残念なことですが致し方ありません。また、3月3日(木)に予定されていた6年生を送る会、翌4日(金)に予定されていた6年生の「感謝の会」は蔓延防止等重点措置の期間後の3月14日(月)に延期となりました。



ただ、その間にも時は進み、今年度も残すところ1ヶ月となりました。6年生の教室には「卒業まであと〇〇日」の掲示が掲げられています。この残された期間、6年生はもちろん、どの学年も学習のまとめをしっかりと行い、新しい学年に向かって、充実した1ヶ月となるようにしたいと考えていますので、最後まで保護者の皆様、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 一日入学 来入児19名 元気到来校

2/2(水)、19名の来入児と保護者の皆様を迎え、一日入学が行われました。来入児たちは、新型コロナウイルス感染防止対策のために、1年生の教室と2年生の教室の2つに分かれて、「好きな絵」を描いたり、折り紙を折ったりしました。保護者の皆様には、入学に際しての準備物や保健関係の留意事項、事務関係の手続き等についての説明をお聞きいただきました。この説明は例年図書室で行っていましたが、昨年同様に密にならないよう、また十分な換気ができるよう、今年も体育館で行いました。その後校庭に出て、来年度の登校班の班長さんに迎えられ、登校班の上級生、保護者とともに下校しました。4月11日(月)の入学式にかわいい1年生を迎えられることを楽しみにしています。



【保護者への説明】

【1年教室で折り紙】

【1年生の学校生活の発表】

【1年生からのプレゼント】

【登校班長がお迎え】

## 木村先生、お世話になりました



2月28日(月)、SS(スクールサポートスタッフ)の木村清子先生が勤務期間を終え、惜しまれながら赤麻小を去られました。

木村先生には昨年に続き、朝の健康観察や消毒作業の他、印刷や植物の世話、6年生の給食指導、家庭科の実習など、様々なことでお世話になりました。ありがとうございました。

## 5年生の国体の応援旗完成

6年生に続き、5年生のとちぎ国体応援旗が完成しました。5年生は兵庫県を担当しました。6年生の2枚(山口県、京都府)と合わせて、本校からは3枚の応援旗が来年のとちぎ国体に飾られます。



【5年・兵庫県チーム】→

## 6年生が国立科学博物館オンライン学習を実施

2月15日（火）、6年生が国立科学博物館オンライン学習を実施しました。2月4日に実施予定だった6年生の東京方面（国会議事堂・江戸東京博物館）への校外学習がコロナの影響で中止になってしまったため、担任が何か代わりにできることがないか探していたところ、この学習を見つけたのが実施のきっかけとなりました。学習の内容は、科学博物館の位置や歴史、鳥のくちばしの秘密について、博物館の2名の先生が絵や剥製などを使って、クイズ形式で説明するというものでした。くちばしの秘密については、カラス、鴨、フラミンゴ、黒ゲラ（キツツキの仲間）のくちばしを元にして、その造りや役割の違いについて考えました。そこから、餌の取り方や生育環境とのつながりも学びました。6年生の子どもたちからは「貴重な体験ができた。上野に行ったら博物館に行ってみたい」「今まであまり考えなかったことに注目できて勉強になった」「家族に教えたいことがたくさんあった。楽しかった」等の感想が出されました。実際の校外学習の代わりにはならないかも知れませんが、少しでも東京に触れ、動物や博物館への興味を高める貴重な学習となったようです。



【博物館の2名の先生】



【鴨のくちばしの説明】



【鳥の絵の共有】



【クイズで学習】

## 感染症対策の工夫の元、「6年生を送る会」の準備を進める

年度当初の計画では2月25日（金）に予定されていた「6年生を送る会」が新型コロナウイルスの感染拡大を受け、3月14日（月）に延期されました。蔓延防止等措置が延長され、この間、歌やリコーダー、鍵盤ハーモニカ等の練習や大きな声を出すこと等ができなくなり、練習ができなくなったからです。本校の「6年生を送る会」は各学年ごとの出し物がメインとなっています。2月25日に向けて各学年準備してきましたが、歌や呼びかけ、リコーダーの演奏などを練習してきた学年も多く、それに代わるものの準備が必要になりました。そこで同じ合奏でも、感染の可能性が低い打楽器での合奏や、声ではなく、文字等を使って感謝の言葉を表すという工夫をして実施することにしました。現在そのための準備に各学年とも取り組んでいるところで

す。このような工夫をしながらも、何とかこの会を実施し、下級生たちがお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えられるようにしたいと思っています。



## 学級閉鎖中、6年生がオンライン授業を実施

新型コロナ感染拡大防止のため、2月17日（木）から21日（月）まで、土日をはさんで5日間の学級閉鎖となった6年生ですが、その間、毎日1時間程、オンラインでの授業を行いました。本校では初めての実施となりました。

学習内容は国語の漢字の学習、算数、感謝の会で披露する予定の劇の練習等です。体調や都合により参加できない児童もいましたが、これまで何回か行った接続の準備練習を生かし、しっかりと授業に参加することができました。

